

議会だより

平成27年
8月1日
発行

第23号

表紙の写真を募集

します。詳しくは、15ページ
をご覧ください。



新たにスタート (第2回定例会最終日、天王祭PRのためポロシャツ着用)

※議会だよりは、3月・6月・9月・12月の年4回の定例会、また、必要に応じて開催される臨時会の内容を中心に編集しており、2月・5月・8月・11月に発行します。

お知らせ

10月17日、18日に議会報告会を開催
します。
詳しくは16ページをご覧ください。

目次

- 議決結果・議案に対する賛否一覧…………… 2
- 議会レポート・議案に対する討論…………… 3
- 一般質問…………… 5
- 委員会レポート…………… 12
- 議会だより表紙写真募集のお知らせ…………… 15
- 平成27年第3回定例会の予定…………… 15
- 議会報告会のお知らせ…………… 16

◎平成27年第1回津島市議会臨時会 議決結果

- ★専決第1号 専決処分の承認について(津島市市税条例等の一部改正)……………全員で承認
- ★議案第42号 津島市監査委員の選任について……………全員で同意

◎平成27年第2回津島市議会定例会 議決結果

- ★専決第2号 専決処分の承認について
(平成27年度津島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号))……………多数で承認
- ★議案第43号 津島市歴史・文化のまちづくり基金条例の制定について……………全員で可決
- ★議案第44号 津島市総合特別区域法第23条第1項の規定に基づく準則を定める
条例の制定について……………全員で可決
- ★議案第45号 津島市小児慢性特定疾病児童等医療費支給条例の制定について……………全員で可決
- ★議案第46号 津島市市立津島幼稚園保育料等の徴収等に関する条例の制定について……………全員で可決
- ★議案第47号 津島市市税条例の一部改正について……………多数で可決
- ★議案第48号 津島市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部改正について……………多数で可決
- ★議案第49号 津島市国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正について……………多数で可決
- ★議案第50号 津島市精神障害者医療費支給条例の一部改正について……………全員で可決
- ★議案第51号 津島市こどもの難病援護に関する条例の廃止について……………全員で可決
- ★議案第52号 海部地方教育事務協議会規約の一部変更に関する協議について……………全員で可決
- ★議案第53号 平成27年度津島市一般会計補正予算(第1号)について……………多数で可決
- ★議案第54号 津島市消防庁舎耐震改修工事請負契約の締結について……………全員で可決
- ★議案第55号 財産の買入れについて……………全員で可決
- ★議案第56号 津島市公平委員会委員の選任について……………全員で同意
- ★議員提出議案第6号 後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書……………全員で可決
- ★議員提出議案第7号 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書……………全員で可決
- ★議員提出議案第8号 地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書……………全員で可決
- ★議員提出議案第9号 公立小中学校全教室へエアコンを設置するための
補助金等予算確保を求める意見書……………全員で可決
- ★請願第2号 後期高齢者の保険料軽減特例の継続することを求める意見書を
国に提出することを求める請願……………全員で採択
- ★請願第3号 津島市立小・中学校の全教室にエアコン設置を早急に求める請願……………全員で採択
- ★請願第4号 国民的合意のないままに安全保障体制の見直しを行わないよう
求める意見書を国に提出することを求める請願……………少数で不採択

◎開かれた議会を目指す取り組みとして、議員がどの議案に賛成したか、反対したかを一覧表にして掲載しています。

平成27年第1回臨時会及び第2回定例会【議案に対する賛否】 賛成:○ 反対:×

議案 番号	新市民クラブ						改革クラブ				青風会			共産党議員団		公明党つしま		無党派		無党派	
	日 比 野 郁 郎	西 山 良 夫	長 尾 日 出 男	加 藤 哲 司	安 井 貴 仁	服 部 哲 也	後 藤 敏 夫	加 藤 則 之	沖 廣	垣 見 啓 之	大 鹿 一 八	上 野 聡 久	山 田 真 功	伊 藤 恵 子	太 田 幸 江	本 田 雅 英	議 長 森 口 達 也	垣 見 信 夫	宇 藤 久 子	小 山 高 史	
専決2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—	○	○	○	○	
47	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—	○	○	○	○	
48	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—	○	○	○	○	
49	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—	○	○	○	○	
53	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—	○	○	○	○	
請願4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	—	×	○	×	○	

※議長は採決に加わっておりません。 ※全員が賛成した議案は記載を省略しています。



第1回臨時会

5月14日と15日に開催し、議長、副議長をはじめ、常任委員会などの委員が選任されました。

今臨時会では、専決1件を承認し、人事案件1件を同意しました。

第2回定例会

6月1日から29日まで開催し、11日と12日の2日間で14人の議員による一般質問を行いました。

今定例会では、専決1件を承認、議案14件、議員提出議案4件を可決・同意しました。また、請願3件のうち、2件は採択、1件は不採択となりました。

議案に対する討論

議案第43号

歴史・文化のまちづくり

基金条例の制定

〈賛成討論〉

宇藤久子

この条例は「ふるさとつしま応援基金」とは異なり、津島の町家や町並み、そして津島市の歴史・文化を活かしたまち

づくり推進のための基金であり、まちづくりを具体的にすすめる基金になる。

小山高史

善意の寄附の受け皿として、また財源の乏しい当市には最低限の必要な措置であると考ええる。今後はインターネットで寄附を募るクラウドファンディングの活用も視野に進めて頂きたい。

議案第47号

市税条例の一部改正

〈反対討論〉

日本共産党議員団 伊藤恵子

納税者がマイナンバー制度による個人番号、法人番号を記載する条項が入っている。莫大な予算をかけながら、国民の情報漏えいの危険性が增大するマイナンバー制度そのものに反対。

議案第48号

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める

条例の一部改正

〈反対討論〉

日本共産党議員団 伊藤恵子

「保育は保育士がその専門性を活かして実施することが本来のすがたである」と厚生労働省が回答している通り、家庭的保育においても准看護師を保育士とみなすことには反対。

〈賛成討論〉

改革クラブ 沖廣

今回、追加で准看護師が保育士とみなされることによって、健康面で手厚い保育が可能となり、保護者が、安心して事業所に預けられる要因となり、准看護師の働く場が広がるので賛成。

議案第49号

国民健康保険税賦課徴収条例の一部改正

〈反対討論〉

日本共産党議員団 伊藤恵子

国民健康保険税の限度額は、平成24年には77万円、平成26年には81万円、そして今回85万円と連続して値上げされている。当市にはまだ資産割があり、収入がなくても国保税が上がってしまう懸念もあり反対。

〈賛成討論〉

公明党つしま 森口達也

中間所得者層の保険税の負担を抑制し、担税力のある高所得者の限度額を地方税法施行令の改正額に併せて改正することは、被保険者の平準化を目指す上でも必要な改正、また低所得者への配慮となる軽減措置の拡充もある。

議案第53号

一般会計補正予算(第1号)

〈反対討論〉

日本共産党議員団 伊藤恵子

生活保護の住宅扶助費引き下げで、10世帯が移転を迫られる事務管理経費が計上されている。各制度の基準となる生活保護基準切り下げは、受給者をより困難にすることになり反対。青塚駅・永和駅調査は目的を持って行うべき。

〈賛成討論〉

改革クラブ 加藤則之

青塚・永和駅土地利用調査委託料、歴史・文化ゾーンの小路整備の基本調査や企業誘致基本計画策定・公共建築物現況調査委託料など評価できる予算が組まれている。今後、地方創生予算で多く具現化することを要望し賛成。

公明党つしま 森口達也

精神障がい者医療費と小児慢性特定疾病医療費が計上されており、重要な医療費扶助費である。生活保護費であるが、住宅扶助等の各種扶助・加算措置の水準が当該地域の類似一般世帯との平衡を保つため適正な予算の執行。

小山高史

本予算には、山車蔵の基本デザイン業務委託料が計上されており、地元の意向を尊重した上で、観光客の方達が回遊して、町なかでお祭りを感じられる空間作りの第一歩となることを期待して賛成する。

請願第2号

後期高齢者の保険料軽減特例の継続することを求める意見書を国に提出することを求める請願

〈賛成討論〉

日本共産党議員団 太田幸江

高齢者の暮らしは、制度開始7年間、ますます厳しくなるばかり。軽減特例措置の廃止で医療費が、払いきれなくなり、医療が受けられない方が増える。愛知県後期高齢者広域連合議会もこの意見書を採択している。

公明党つしま 森口達也

年金の受給額が段階的に引き下げられ、生活は厳しさを増す。軽減特例の見直しは、更に生活への負担が増大し、圧迫に繋がるので、国による財源確保のうえ、継続ではなく、恒久的な制度の見直しを図っていただきたい。



請願第3号

津島市立小・中学校の全教室にエアコン設置を早急に求める請願

〈賛成討論〉

新市民クラブ 長尾日出男

子ども医療費無料化や建物の老朽化にまつわる修繕費用等先行き拡大が予測されるが、未来を背負って頂く子ども達には良い環境で学習に取り組んで頂き、将来の津島市を担ってほしい。そのため速やかに実行を頂きたい。

改革クラブ 後藤敏夫

義務教育では学習環境を整える一方、体力向上を図ることが大切である。今年度345全教室に扇風機が設置される。本請願には多額の財源がある。この遂行には、綿密な計画を立て国・県に整備費等、強く求めて行く必要がある。

日本共産党議員団 伊藤恵子

文科省の学校環境衛生基準の望ましい教室の温度は「夏で25～28℃程度」とされている。扇風機では対応できない。エアコン設置後に子どもの授業態度が落ち着いたという声も多く、早急に学習環境を整えるべき。

垣見信夫

学校現場では子どもの健康状態を観察し、熱中症予防をしているが、教室内では35度に達することもあり、体調不

良を訴える子どももいる。1校約600万円の税金を投入するもので、効率的なエアコンを早期に設置すること。

小山高史

全小中学校にエアコンを設置すると約7億円、ランニングコスト約1000万円かかる。市民病院の経営改善を行い、財源確保をして、当市の未来を担う子ども達の学習環境の向上に努めてい

ただきたいので賛成。

請願第4号
国民的合意のないままに安全保障体制の見直しを行わないよう求める意見書を国に提出することを求める請願

〈反対討論〉

新市民クラブ 安井貞仁

国民が選んだ国会議員の手で審議がされている平和安全法制を一方的に国民の同意がないと標榜するのは民主主義自体を否定しているものと思えない。国民の生命、財産を守るための法整備は国会と内閣の責務である。

公明党つしま 森口達也

国民を守る隙間のない安全保障体制を構築するとともに、国際社会の平和にも貢献する必要がある。「全国民を代表する選挙された議員」で組織された両議院において徹底審議を求め、国民に対し十分な説明を尽くすよう要望。

〈賛成討論〉

青風会 山田真功

憲法解釈を便宜的・意図的に変更するものであり、立憲主義に反している。他国軍に対する後方支援の拡大や現に戦闘行為を行っている現場でない場所での自衛隊活動の容認など、政府案には多くの重大な問題が指摘されている。

日本共産党議員団 伊藤恵子

圧倒的多数の憲法学者、元法制局長官ら、文化人・学者・弁護士、多くの国民が、「違憲」「説明不足」「今国会で成立させるべきでない」と声をあげている。憲法にかかわる問題を国民の同意なく成立しないよう求めるのは当然。

垣見信夫

日本の安全保障体制は、時代の変化とともに見直すことは必要。その前提は、国民の理解が不可欠である。多くの国民が説明不足、憲法との整合性を指摘している。あらゆる角度からの議論と広く国民に周知を希望する。

小山高史

国の最高法規である憲法は、戦後70年経ったからと言って解釈で改憲はできない。憲法を法律に合わすと言うのは言語道断であり、適正な手続き及び国民的議論と理解は必須である。安保法制は根本的に見直すべき。



公明党つしま
森口達也

認知症予防について

質問

ふれあいサロンは認知症予防として、とても有効的だと思うが、課題としては登録者数が少ない、それに伴う認知症スタッフの人数不足と開催場所と回数、開催時間や周知方法など上げられるが、今後どのように対応していくのか。

健康福祉部長

気軽に歩いて参加できるような身近な場所として市内全域に広がっていくのが理想。それにはスタッフの増員が欠かせない。充実させるには、まだ課題があるが、現場の意見をしっかりと聞き、協力しながら解決していく。

認知症初期集中支援チームについて

質問

早期に鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療、介護等が受けられる初期の対応体制が構築されるため平成30年度には全市町村に設置され、活動を行うこととされているが、どこまで進んでいるか。

健康福祉部長

今年の10月に設置を予定している。専門医と医療、介護の専門職がチーム員となるが、具体的な内容は、認知症施策推進協議会で検討していく。

地区防災計画について

質問

それぞれの地域の状況、現状に応じた地区防災計画の作成が必要であると思うが、当局の見解は。

市民協働部長

自主防災組織だけではなく、コミュニティ推進協議会など、地域の多様な団体が一丸となって作成し、地域の防災力が向上するよう支援していく。

障がい者の生活支援について

質問

生活支援を推進していく上で、グループホームをもっと周知し、理解をしていただく必要があると思うが、どのように考えているのか。

健康福祉部長

市民の方々に理解いただくことは重要。同時に障がい者福祉全般、そして現状について市民の方に理解を深めていただくことが重要である。正しく理解していただくための取り組みを進めていくことが必要と考える。



宇藤久子

藤まつりに関する件

質問

来場者の車での乗り入れについて、交通渋滞や車の駐車がスムーズにならないものかと市民からも声が上がっている。新たな駐車場確保は検討を行っているのか。また、シャトルバスの運行について、本年は動きがないが、何か考えがあつて運行をとりやめたのか。

生活産業部長

新たな駐車場確保は、会場となる天王川公園近隣において駐車場として利用できる場所がないため、困難であると考えている。シャトルバス運行を取りやめた理由は、利用率が低く、事業的に赤字であったことである。

環境美化に関する件

質問

周辺の市町村を見ると、空き缶などのごみ処理の散乱に関して、条例化がされているが、当局では、ごみの散乱などの対策として何か検討をしているか。

生活産業部長

市では、津島市循環システムの促進

及び廃棄物の適正処理に関する条例で公園、道路、その他へのポイ捨てや不法投棄を禁止している。ポイ捨て対策は、市ごみ処理市民委員会と共催し、市内美化を推進するとともに、ボランティア袋の配布や拾い集めたごみの収集を行っている。

質問

ポイ捨て禁止策として天王通りの街路灯に、ポイ捨て禁止マークを貼つたらどうか。

たばこのポイ捨て
やめましょう



生活産業部長

他市の状況を確認するとともに、商店街などの関係機関と協議の上、検討していきたい。

市の公共施設の充実に関する件

質問

旧市街の公共事業が目立つが、市東部の公共事業についてどのような事業を今後展開されるか。

市長公室長兼会計管理者

歴史・文化のまちづくりに関する社会資本総合整備計画の中で市東部に関連するものとしては、山車蔵の修理、修景事業に対する補助制度を予定している。なお、今年度は青塚駅・永和駅周辺の土地利用調査を行う予定である。



青風会
上野聡久

児童保育について

質問

利用料が高いなどの理由で、入所ができない実態はあるか。

健康福祉部長

利用者が申請して利用してもらおうので把握できていない。

質問

県下の多くの自治体で減免制度を実施している。津島市でも減免制度を設けるべきでは。

健康福祉部長

28年度を目指して検討をしていきたい。

質問

夏休みなどの期間中だけ預かってほしいといった要望についての対応は。

健康福祉部長

様々な問題があり、どのような解決方法があるか今後検討していく。

職員人事に関して

質問

これからの行政は、各部署に1人スペシャリストをつくるべきではないか。

市長

複雑化している行政において、様々な分野で専門性が問われる。スペシャリストを一定の比率で作っていくことは重要であると考ええる。

津島駅西地区のまちづくり

質問

事業総額はどれくらいか。

市長公室長兼会計管理者

津島市まちなか歴史・文化地区都市再生整備計画では、総事業費28億円余である。

質問

津島市の規模からみて明らかに過剰投資。失敗したら誰が責任をとるのか。本気で「まつりの館」を検討するのか。

市長

津島市の未来を考えて、先行投資する時は先行投資をする。それが必要であると考えている。



日本共産党議員団
太田幸江

子ども医療費無料化の拡充を

質問

中学卒業まで無料化することは、一般会計から、0.6%増額すること。0.6%は、未来を担う子どもたちへの投資であり、津島市の活性化の大きな希望の投資であるが、市長の見解は。

市長

現時点では、中学卒業までの医療費無料化については考えていない。

どんぐりクラブ保育室移設の件

質問

子どもたちをはじめ、保護者の方々、指導員のみなさんは、継続して、天王川公園での保育を望んでいるがどうか。

健康福祉部長

耐震性に問題があり、最善の策として西小学校への移転を考えている。

質問

国家戦略特区諮問会議で公園内に保育所を作れることが閣議決定された。法的に無理という壁は、低くなっているのか。

るのではないか。

健康福祉部長

国の動向については、追って検討していきたい。

中央公民館に関する件

質問

中央公民館を改築するか、もしくは、同じような機能を有する建物を現在の場所に建ててほしいという声があるがどのように考えるか。

教育委員会事務局長

都市公園法第2条では、社会教育施設である公民館の建設は難しい。

市営住宅整備計画について

質問

市は、市営住宅の整備計画の一部見直しを視野に入ると返答。住民の意見をよく聞き取り、市営住宅の需要等を考慮して見直す必要がある。どのように考えるか。

建設部長

市の施策目的や社会情勢などを考慮して検討する。仮に住み替えをお願いする場合でも説明会を開催し、入居者の意見を丁寧に向い、話し合いながら進めていく。



日本共産党議員団
伊藤恵子

不安なマイナンバー制度

質問

マイナンバー制度の運用が来年1月から始まるが、スケジュールはどうか。

市民協働部長

今年10月に住民基本台帳に記載されている住民に付番され、住民票の住所に通知カードが簡易書留で送付される。同封される申請書に写真を添付して返送すると来年1月中旬から個人番号カードの送付が始まる。個人番号カードの第1回目の交付は無料なので、多くの市民に取得してもらいたい。

質問

日本弁護士連合会は、リスクを回避するために個人番号カードは極力使わない方がよいと言っている。年金の情報漏えい事件ではずさんな危機管理が報道されているが、個人情報には本当に守られるのか。被害があった時、誰が責任をとるのか。マイナンバー制度を考え直すべきとの意見が出ているが、国に意見をあげるべきではないか。



市民協働部長

個人情報を一元化せず、分散管理をしていく。情報漏えいなど、法律違反については罰則が強化されており、国の動向を注視しながら必要な措置を講じていく。

総務部長

漏えい事案等発生原因で責任は変わってくる。

市長

国がしっかりと運営できるシステムにするよう、話していきたい。

国民健康保険の都道府県化とは

質問

医療費の抑制や保険税の値上げ、徴収強化につながる懸念があるがどうか。低所得の方が多い国保事業に一般会計繰り入れを増やすべきと思うがどうか。



健康福祉部長

県の財政運営になることにより、制度の安定化を図るものと考えている。一般会計からの繰り入れは、財政当局とも協議していきたい。

その他の質問

まちづくりと地元業者の活性化について



改革クラブ
沖 廣

「コミュニティ」に関して

質問

各校区のコミュニティ推進協議会の状況はどうか。また、効果的な支援体制ができていくのか。

市民協働部長

コミュニティ祭りや文化祭、ウォークラリーなど親睦活動のほか防災訓練、防犯パトロール等の活動、支援体制としては、地縁的な団体のみでなく専門性のある市民活動やボランティア団体、民生・児童委員などと連携していく。

質問

コミュニティ推進協議会を、本当に地域の福祉の担い手と考えているのか。実際何を求めているのか。

市民協働部長

人口減少、高齢社会等、社会を取り巻く情勢はますます深刻になっていく中で、行政だけでは限界があり、コミュニティの皆さんや柔軟な発想や機動力を持っている市民活動団体の皆さんの知恵や地域の力を総動員して進める必要がある。

高齢者福祉事業に関して

質問

当市の主要な高齢者事業とはどんな事業があるのか。

健康福祉部長

高齢者が住み慣れた地域で生活し続けることのできる、地域包括ケアシステムの在宅医療介護連携拠点事業、介護予防生活支援サービス、認知症施策を行う地域支援事業、一人暮らし登録、緊急通報システムや高齢者救急情報キット「救急あんしん君」等の地域支えあい事業を実施している。

地域福祉に関して

質問

地域福祉の担い手は、社会福祉協議会が一番適していると思うが、現状と今後の見解は。

健康福祉部長

各コミュニティ推進協議会に協力をいただき地区懇談会を開催していく。地域の方、市、社会福祉協議会が協力して地域と密接に連携し、ともに考え、行動していく役割は重要であり、期待は大きいと考えられる。この役割を十分果たしていくためには、社会福祉協議会の人員の確保、育成など様々な課題を解決する必要がある。



改革クラブ
垣見啓之

歴史・文化ゾーンのまちづくりの件

質問

歴史・文化ゾーンの目指すまちの全体像はどのようなイメージを考えているか。

市長公室長兼会計管理者

地域の歴史・文化を大切にし、それらを次世代につなぎ、まちの魅力を発信する、住む人が誇りを持てるまち、活力あふれるまち、多くの人が交流できるまちをイメージしている。

質問

現状での課題点は何か。

市長公室長兼会計管理者

景観・町並みをいかに守っていくか、また、空き家・空き店舗が多く、にぎわいを創出するシンボリックなものがない、また市民協働の担い手となる人材の発掘や育成が十分でないことである。

教育現場の活性化の件

質問

部活動の意義・役割は何か。

教育委員会事務局長

中学校学習指導要領では、部活動は生徒の自主的な参加により行われるもので、学校教育活動の一環として大きな意義や役割をもつ活動である。

質問

各中学校の部活動の設置状況はどうか。

教育委員会事務局長

市内4中学校の合計で運動部40、文化部12が設置されている。

質問

平成26年度部活動の成績はどうか。

教育委員会事務局長

4中学校で合計52部活中、11部活が西尾張大会に進出している。

質問

1校にしかない部活はあるか。

教育委員会事務局長

男子ソフトテニス部、男子バレー部、水泳部が1校にしかない。

質問

外部指導者はいるか、また報酬は。

教育委員会事務局長

4中学校で9名の方が外部コーチ登録をしている。報酬は無報酬である。



新市民クラブ
安井貴仁

ユネスコ登録に向けた取り組み

質問

無形文化遺産登録は、県下5つの祭りが登録を予定されているが、他市町との連携はどうか。

教育委員会事務局長

県下では全国最多となる5つの祭りが集結している。昨年10月、津島市、愛西市、犬山市、知立市、半田市、蟹江町の5市1町で連絡協議会を設置した。主な取り組みは、共通ポスター4300枚、リーフレット12万部を費用を持ち寄って作成。地元鉄道駅などに掲示・配布をしPRに努めた。

次の世代のために

質問

これからの津島市を創っていく世代に対し、今後どのような施策を打ち出していくのか。

市長公室長兼会計管理者

子育て応援券をはじめ、東地区子育て支援センターの日曜開所など、子育て世代を丸ごと応援する取り組みを積

極的に進めている。本年度は、本市における今後5か年の目標や、施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた津島市総合戦略を策定する。

安心・安全な津島市を

質問

年間の救急搬送件数・高速道路利用状況はどうか。また、その際の、ETC使用はどのようになっているのか。

消防長

救急搬送件数は2780件、名古屋市への搬送件数は152件、内高速利用件数は51件である。後払いの料金所については、一時停止しカードを取って通過する。先払い料金所は、料金所で一時停止し、係員が車の確認をして、サイレンを鳴らしたまま通過している。高速道路のETCについては、災害時に高速道路を使用できるよう、名古屋南JCTから上社JCT、名二環名古屋から名古屋西JCT、名古屋西JCTから長島区間まで使用できるETCカードを、中日本高速道路株式会社から与えられている。





新市民クラブ
服部哲也

教育に関して

質問

津島市における教育の現状とビジョンについてはいかがか。

教育長

第4次総合計画の「人を育み、想いをつなぐ、ともにつくりこる」の住んでみたくなるまち津島」という理念のもと、時代に対応した特色ある教育を推進してきた。今後は、知育、徳育、体育をバランスよく育み、よりよく生きる力を身につけさせるため、学校全体の総力をあげることがもとより、少子・高齢化の中にあつて、学校を核とした地域ネットワークを形成し、多くの地域の人々が学校にかかわり、子どもの成長とともに地域のきずなを強めていく。

質問

豊かな心を育てる活動事業の昨年度の予算額及び実績は。

教育委員会事務局長

予算額は1校50万円で、小・中学校合わせて12校で600万円である。平成26年度の実績としては、540万円である。

質問

生き抜く力の教育についての見解は。

教育長

子どもたちが岐路に立ったとき、頭の中の引き出しからいろいろな知恵を取り出すことができる、その引き出しをいっぱい作っていくのが教育であり、学力向上、豊かな心、体力の向上もその一つである。指導する先生方もしっかりと状況を認識していただき、いつの時代も変わらず大切なことと、先を読み、対応していくべきことを見きわめ、しっかりとしたパワフルな力をつけてあげたいと考える。

質問

ALT(外国語指導助手)の今後の展開についての見解は。

教育委員会事務局長

文部科学省では、小学校の3年生から英語教育を開始し、主に学級担任がALTとのチームティーチングを活用しながら指導すること、5・6年生では英語を教科化し、学級担任が英語の指導力に関して専門性を高め、授業に当たるなどの方策が示されている。



市民病院の運営状況について

質問

平成26・27年度の繰入金額は。そのうち地方交付税の算出額はいくらか。

市民病院事務局長

26年度は決算見込みで11億5800万円。27年度予算で約11億6300万円。地方交付税は26年度で約6億4000万円。27年度は算定中である。

質問

26年度に一般会計から2億円の貸付金を受けている。26年度末の借入金残高とそれに対する利息はいくらか。

市民病院事務局長

借入金残高は約13億5000万円、残高に対する利息は、約6100万円である。

質問

一時借入金残高は26年度末でいくらか。

市民病院事務局長

15億円である。



青風会
山田真功

質問

不良債務についてはどうか。昨年との比較は。

市民病院事務局長

26年度の不良債務額は約5億7000万円。25年度では約3億7000万円である。

水利事務所の多額の繰越金について

質問

水利事務所が管理する土地改良区への負担金はいくら減額できたか。

建設部長

約519万円である。

質問

519万円減額して500円と約6000円の12倍の負担金の差の解消になったのか。

建設部長

解消になっていない。

質問

水利事務所に約1億600万円の繰越金がある。土地改良区ごとの内訳は。

建設部長

五八が約1700万円。十三沖永が約3500万円。蟹江大濤が約5400万円である。



改革クラブ
加藤則之

地方創生と津島市のまちづくり

質問

国から求められている地方創生の『津島市の人口ビジョン、及び総合戦略』に対して、基本的な考え方、方向性と進捗状況は。

市長公室長兼会計管理者

少子高齢化に対応し、人口減少に歯止めをかけ、雇用創出・地域活性化を図る、実情に応じた施策を盛った『津島市総合戦略』を本年度中に策定する。

質問

地方創生の支援型・先行型事業で、プレミアム商品券事業や観光行政活性化事業、津島型町家住宅モデルプラン事業などがあるが、内容については。

生活産業部長

商品券事業は、1万円で1万2000円分買え、3万5000冊販売。共通券が8000円分、4000円は一般店専用で、予約と当日に分け販売。観光行政活性化事業であるおもてなし人材育成・写真コンテスト・花ごよみの各事業が大成できるよう、観光協会と連携を

密に実施していきたい。

建設部長

モデルプラン事業は、町家建築を今の生活環境に適応させながら積極的に保存し、地域資源として活かしていく。

質問

『津島市版総合戦略策定』で、津島らしさや魅力を打ち出す戦略は大変重要。どのように取り組んでいくのか。

市長公室長兼会計管理者

尾張津島天王祭がユネスコ無形文化遺産候補として提案されたことを絶好のタイミングと捉え、津島駅の西側地域いわゆる歴史・文化ゾーンにおけるまちづくりを推進し、人を呼び込み、まちの活性化につなげていきたい。

質問

国は、各省庁で切れ目のない支援と施策として、多様なメニューを用意しサポートするという事だが、市として、どのように取り組んでいくのか。

市長公室長兼会計管理者

地方創生交付金を活用し実施する事業に加え、学習が遅れがちな中学生に、学習支援員が行う、学校・家庭・地域連携協力推進事業を行うため、今議会に補正予算を計上している。今後も、国からの情報収集に努め、地方創生に関連した事業に取り組んでいきたい。



小山高史

介護保険と生きがいづくり

質問

介護保険の基金約7000万円を切り崩しても、第6期の介護保険料は上がってしまった。今後更なる値上げを防ぐとともに市民の健康維持のためにも市は今後どのような介護保険予防事業を実施していくのか見解は。

健康福祉部長

介護予防日常生活支援総合事業の中で、高齢者の健康づくり及び生きがいづくりを目的に、運動器機能向上教室や高齢者ふれあいサロン、口腔機能向上教室を実施している。介護予防が必要な方には、認知症予防支援プログラムなどの各教室を紹介しているが、今後も要支援・要介護者を増やさないようこれまで以上に取り組んでいく。

質問

4月から介護保険制度の改正で要支援1と2の対象者について、介護保険本体の予防給付から訪問介護と通所介護を外して地域支援事業に移行し、新たな介護予防、日常生活支援総合事業に再編される。2年間の猶予期間はある

が、今後の総合事業はNPO法人やシルバー人材センターが中心となり受け皿となることが考えられる。市長は事業の方向性をどのように考えるか。

市長

今後も持続的に介護保険制度が継続していくことが非常に大切であり、そのためにも、地域包括ケアや介護予防事業の充実をさせていく。当市では、いち早く保健・医療・福祉関係者の多職種連携に取り組んでおり、今後についても在宅の生活をよりよいものにするため介護サービスの充実を図り、NPOやボランティア等に多種多様な主体の生活支援サービスの提供を進めていきたい。

30億円の箱物施設、建設中止を

質問

まつり会館建設のために、市民の皆さんからお預かりした血税を、30億円（15年間の運営経費も含む）も使うべきではないが市長の見解は。

市長

来秋に尾張津島天王祭がユネスコ登録を予定しており、トータルで判断しながらタイミングを逃さず検討していく。



▲「まつり会館」のイメージ図



青風会
大鹿一八

高齢化社会の現状と問題点について

質問

家族介護者への身体的、精神的、経済的負担の軽減に向けた支援策についてどのように考えているか。

健康福祉部長

介護する家族に対して、介護知識、技術を習得する教室や、健康相談、介護用品の支給を行い、介護者相互の交流会など、家族の負担を軽減する事業を実施している。今後については、高齢者に対する地域の見守り体制を強化し、高齢者や家族が安心して暮らせる仕組みづくりを進めたい。

質問

生涯現役化、定年75才に向けて、就労支援や社会参加など、高齢者の生涯現役化に向けた人材活用についての見解は。

健康福祉部長

高齢者の知識と経験を活用し、生きがいの充実や地域社会に密着した就業に取り組めるよう、シルバー人材センターの活用を支援していきたい。

一般質問

質問

交通弱者、買い物弱者についての現状の対応はいかがか。

健康福祉部長

高齢者の見守りや話し相手、買い物支援などの役割を担う生活支援コーデイネーターを、本年4月より津島市社会福祉協議会に委託して実施している。

質問

健康面や病気についての高齢者の総合相談窓口の設置は可能か。

健康福祉部長

市内3か所の地域包括支援センターの機能強化を図ることで、高齢者の相談窓口を充実していきたい。経済的な相談などは、市役所内に設置した生活支援相談窓口と連携を図っていく。

生涯学習センターの利用について

質問

市に移管されてからの苦情に対してどのように対応しているか。

教育委員会事務局

要望については、利用される方の立場を考え個別に対応していきたい。

その他の質問

津島市の市営墓地について



垣見信夫

プレミアム付商品券事業について

質問

国からの交付金を活用して行う事業である。いろいろ使い道はあると思うが、なぜこの事業になったか。

市長

今回の交付金は、2種類のタイプがある。地域消費喚起・生活支援型と地方創生先行型である。市内の商店などで利用できる額面より得な商品券の発行事業にした。

質問

事業の目的は何か。消費喚起や経済効果はどのように捉えているか。

市長

津島地域の経済の活性化を狙ったもので、消費喚起や経済効果は、総額4億2000万円、20%のプレミアム7000万円分が直接的な消費喚起の効果がある。

質問

この事業は単年度の事業。経済効果も一過性で一時的にならないか。

市長

今後、国・県の同様な補助金等が準備されれば活用していく。

津島市立看護専門学校運営について

質問

現在の看護学校を廃止して、同朋大学の看護学部にしたという話があると聞いているが、どのような話し合いが行われているか。

市長

同朋大学から、市の看護専門学校を同大学の看護学部として活用したい旨の申入書が5月18日付であった。

質問

その申入書の内容は。

市長

主な内容は、
1. 地域医療と連携し、看護人材の育成と供給に貢献する。
2. 社会福祉学部と連携し、高齢者医療に強い看護師の養成。
3. 大学建学の精神に準じて、終末医療に対応できる看護師の養成。
4. 設立時期は2017年3月開学。
5. 規模は1学年80名、総定員320名の学部。
これまで看護専門学校が果たしてきた役割を継承し、協議を進めていく。

議案第45号
小児慢性特定疾病児童等医療
費支給条例の制定

Q 保護者の自己負担の内訳は。

A 保護者の所得区分によって異なる。生活保護の方は0円、年収80万円以下の方は、1250円。年収が80万円を超える方は、2500円。市民税の課税で所得割が7万1000円未満の方は、5000円。市民税の課税で所得割が7万1000円から25万1000円未満の方は、1万円。市民税の課税で所得割が25万1000円以上の方は、1万5000円である。

議案48号
家庭的保育事業等の設備及び
運営に関する基準を定める
条例の一部改正

Q 家庭的保育事業、小規模保育及び事業所内保育は本市に何か所あるか。

A 本市には、家庭的保育事業は現在ない。小規模保育事業は、市内私立幼稚園1園。事業所内保育事業は、現在市で指定してはいない。

Q 家庭的保育事業は、保育士の資格

がなくても研修を受ければ、保育士資格が与えられる。この制度の概要と詳細について。

A 子育て支援員制度であり、既定の研修を受けた者は保育士の資格を要する者と同等となり、今年度から県が実施する研修で、市町村に受講人数の配分をし、その枠内で受講できるものとする。本市は、現段階では何人受講できるか。また、希望者がどのくらいいるか不確定である。ただ、家庭的保育等に事業者、学童の補助員を支援員で対応できる制度があるので、今後、そのような研修を行うように事務を進めていき、支援員の資格を持った方を増やしていけたらと考えている。



議案第49号
国民健康保険税賦課徴収条例
の一部改正

Q 軽減見込み額、軽減対象予定人数はいかがか。

A 軽減見込み額は、425万円余。軽減対象人数は、5割軽減の方で、医療分と後期高齢者支援分として174人、介護分として45人、2割軽減の方で、医療分と後期高齢者支援分として29人、介護分として18人。

議案第50号
精神障害者医療費支給条例の
一部改正

Q 全診療科で医療の補助が可能か。

A 精神関係の受診だけでなく、他の病気にしても対象。

Q 1人が複数の診療科を受診している場合も対象となるのか。

A 保険適用の場合は、全て対象。

Q 精神障害者手帳1級及び2級の対象者は把握されていると思うが、申請書の提出はいるのか。

A 手続きとしては、申請書を提出していただく。

Q 精神障害者手帳1級、2級手帳所持者は、はっきりしているので、申請する必要はないのでは。

A 現在、自立支援を申請される方に対して、福祉課から案内を受けて、福祉医療として申請書の提出をいただいている。

議案第53号
一般会計補正予算(第1号)

Q 生活保護総務費、住宅扶助費の限度額の見直しで2人世帯3600円減、この対象世帯は。

A 対象世帯は10世帯。

Q 臨時福祉給付金給付事業中、職員手当等141万円余について。

A 福祉課及び税務課の職員の時間外手当。内訳は、福祉課職員4名分、月15時間8か月分、税務課8人で1か月分。

陳情1件は不採択



議案第44号 総合特別区域法第23条第1項 の規定に基づく準則を定める 条例の制定

Q 企業からの要請があつてこの条例があるというようなイメージでよいか。

A 市、企業、国、県が一体となつて進めていくというものである。

Q アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区を、全く新しい企業で事業をやるうとしたときも可能か。

A 国の認定を受け、特区申請を進めていけるといふものであるので、新たな企業の認定も可能である。

議案第52号 海部地方教育事務協議会規約の 一部変更に関する協議

Q 教科書採択協議会の基準や、委員会の選考メンバーが変わるなど、具体的に変更になるということではないという認識でよいか。

A 海部地方の教育事務協議会に属していた協議会がこの法律により独立した形になる。内容が変更になったかどうか

かについては、従前の内容をほぼ踏襲するよう形になっている。

Q 教科書の無償措置に関する法律の一部改正が平成26年9月に施行されているが、9か月たったの変更というのは何か理由があるか。

A 平成27年度の教科書の採択事務については、県の教育委員会が担当者を集めて2月に説明会が行われた。27年4月から教科書採択の地区協議会については、事務協による組織ではなく、無償措置の法律に関する協議会として事務を進めていただきたいという指導があり、海部の教育委員会で協議し、6月議会で事務協議会の改正をするということと今回議案を提出したものである。

議案第53号 一般会計補正予算(第1号)

Q 商工総務費、企業誘致基本計画策定業務委託料として、410万円余計上され、企業誘致の推進を図るため、企業誘致に関する基本計画を策定し、企業誘致推進の仕組みを構築するための業務を行うものという説明であるが、この業務の契約方法はいかがか。

A 競争入札で進めていきたい。

Q 具体的に年度末に成果品が仕上がるといふことだが、どのような内容で進

めていくか。

A 速やかに契約を進め、企業のニーズ等調査するためのアンケート、ヒアリング等を実施し、基本的な骨格となるビジョンの作成、基本計画、優遇制度の検討等をしていきたい。

Q 企業のアンケートは、市内や市外など、何か条件があるのか。

A 市内のみならず市外の企業についてもアンケート、ヒアリング等を実施して進めていきたい。

Q 平成24年度に企業誘致のパンフレットを作成したが、今回作成する企業ガイドブックとの違いはいかがか。

A 前回作成したのは、企業訪問をしているときに、市内の企業はどういう企業があるかという質問が多かったため、そういった企業を6社掲載したものとになっている。今回は、基本計画、優遇制度についての内容となっている。

Q 道路維持費、道路維持修繕事業として、4000万円計上されているが、津島市の未舗装道路は何%くらいあるのか。

A 津島市の道路の延長が、477.3キロメートルあり、そのうち未舗装道路については、56キロメートルほどある。

舗装率は、約88.1%である。

Q 社会資本整備費、歴史・文化ゾーン測量等委託料として、996万円余計上され、カラー舗装する前に測量するということだが、距離などの内容については。

A 当初の計画は、18路線で3200メートルほどの測量委託を予定している。

Q 学校管理費として3346万円余計上され、藤浪中学校の管理・教室棟と屋内運動場の一部分の雨漏りを修繕するため、防水工事を行うものとの説明であるが、これは漏れ出したから修理するのか、事前に計画的に修理するのか。また、市内12校の今後の予測と対応についてはいかがか。

A 漏れてからという形にはなるが、計画的に修繕はしていかなければならないと感じており、そういった方向で検討を重ねている。

陳情1件は不採択



議案第43号
歴史・文化のまちづくり基金
条例の制定

Q ふるさと納税基金との違いは何か。
A 歴史・文化のまちづくりに特化したものを絞った基金である。

議案第47号
市税条例の一部改正

Q マイナンバーはどのように使用するのか。
A 減免申請書等を提出する際、本人の住所・氏名にマイナンバーを本人確認する要件として新たに加える。
Q 法人が申告するとき従業員のマイナンバーを会社で記入をするのか。
A 税務課や税務署に給与支払報告書や源泉徴収票を提出する際、法人ナンバーと従業員ナンバーを記入するよう義務づけられた。



議案第53号
一般会計補正予算(第1号)

Q 青塚駅・永和駅土地利用基本調査業務委託料として1000万円計上されているが、どのような内容か。
A 青塚駅、永和駅、それぞれで土地の基礎調査を行い、有効活用としてはどういったものがあるか、また津島市として有効に機能していくものか、どういった整備で、公共施設を配置していくと効果的なのかを検討していく。

Q 防災拠点機能整備実施設計委託料として907万円計上されているが、市役所のどこの場所に設置するのか。
A 本庁舎の北東側の駐車場に設置し、架台でかさ上げし、約200㎡の面積に台を設置、その上に自家発電装置、受変電装置を設置する予定である。

Q 公共建築物現況調査業務委託料として、1620万円計上されているが、以前「公の施設の再構築の整備計画」を出されたときは、こっという調査をしなかったのか。
A 総務省から出ている基本ソフトの、平均的な単価で一律に大規模改修を試算した。今回はさらに、施設の修繕、改修について試算から数年経過している

ので、状況に合わせてともに、今後の予算編成等にも役立てて活用していく。

Q 公の施設をどうするのか。計画が変わるのか。
A 再構築基本計画は、基本的に施設の有効性、配置、使用目的、利用面から考えた。今回の現況調査は、築後20年、30年経って、壊れた箇所を随時修繕してきたが、財政上のごとも見通して、資料をつくり、投資できる資産の平準化を主な目的として行っていきたい。

議案第54号
消防庁舎耐震改修工事請負
契約の締結

Q 耐震工事と一緒に行う工事の内容について説明願いたい。
A 救急仮眠室の個室化改修、警備仮眠室の個室化改修、屋上防水改修、外壁改修、自家発電機交換等が耐震工事のほかの工事に含まれる。

Q Is値はどのくらい改善されるのか。
A 現在の旧庁舎のIs値は0.58、増築部分は0.71であるが、改修後はIs値0.90を確保する。

Q 自家発電の装置の改修等も含まれるとのことであるが、浸水等のリスクに

関してどういった対策をとられるのか。
A 自家発電については3階屋上にあるので、浸水等の影響はない。

議案第55号
財産の買入れについて

Q 高規格救急自動車の買入れは、何を基本に価格を予定されるのか。
A まず見積もりをとり、消防職員で設計書をつくり、それに基づいて予定価格を決定する。

陳情1件は不採択



≡ 議会だよりの表紙の写真を募集します ≡

第24号(11月1日発行)議会だよりの表紙の写真を募集いたします。たくさんのご応募をお待ちしております。

【テーマ】

季節の風景、津島市内での発見

【応募期限】

9月30日(水)まで

【規格】

2L判サイズ、カラーでプリントしたもの

【応募方法】

(1) 窓口での応募

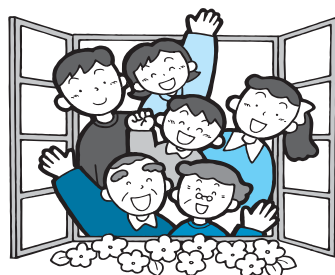
市役所5階議会事務局へ直接お持ちください。

(2) 郵送での応募

必要事項(住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影年月日、作品のタイトル、作品の説明)を便せん等に記載したものを同封の上お申し込みください。封筒に「議会だより表紙写真応募」とご記入ください。(〒496-8686 津島市立込町2丁目21番地 津島市議会事務局)

【応募にあたっての注意点】

- ・ 市内で撮影されたもので、撮影者自身に著作権があり未発表・オリジナル作品に限ります。
- ・ 被写体が人物の場合または個人の所有物がある場合は、必ず被写体本人(未成年者の場合は保護者)または所有者の承諾を得てください。
- ・ 著作権・肖像権に関する問題の責任については、津島市議会では一切負いません。
- ・ 応募いただいた写真は議会だより編集委員会で選考し、決定させていただきます。
- ・ 応募いただいた写真は返却いたしません。
- ・ 謝礼等はありません。



**平成27年第3回定例会は8月31日(月)
～9月29日(火)までの開催予定です。
議会の傍聴にぜひお出かけください。**

- ★本会議は午前9時から開催します。
- ★日程は、変更になる場合があります。
- ★詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

《本会議映像インターネット配信を始めます》

津島市議会では、市民に親しまれる開かれた議会を実現するため、本会議映像配信を9月上旬ごろから始めます。是非、市ホームページの「津島市議会」からご覧ください。

☆8月31日(月)本会議

☆9月 7日(月)一般質問

☆9月 8日(火)一般質問

☆9月 9日(水)(予備日)一般質問

9月11日(金)厚生病院委員会

9月14日(月)文教建設委員会

9月15日(火)総務協働委員会

9月16日(水)(予備日)厚生病院委員会

9月17日(木)(予備日)文教建設委員会

9月18日(金)(予備日)総務協働委員会

☆9月29日(火)本会議

☆印は、クローバーTVの生中継及び夜7時からの再放送を予定しています。



津島市議会

議会報告会



津島市議会では、市民の皆様が開かれた議会を目指し、議会の活動状況を報告し、市民の皆様と自由に情報及び意見を交換する「議会報告会」を開催します。

ご都合の良い会場へ、ぜひお出かけください。

開催日時	対象校区	会場	担当班
10月17日(土) 午前10時～12時	東小	児童科学館	4班
	南小	南文化センター	2班
	北小	文化会館	1班
10月17日(土) 午後1時半～3時半	西小	大崎会館	3班
10月18日(日) 午後1時半～3時半	蛭間小	蛭間コミュニティセンター	2班
	神守小	神守公民館	3班
	高台寺小	高台寺コミュニティセンター	4班
	神島田小	神島田公民館	1班

※ 担当班は、次の議員で構成します。

<p style="text-align: center;">1班</p> <p>日比野 郁 郎 後藤 敏 夫 長尾 日出男 上野 聡 久 太田 幸 江</p>	<p style="text-align: center;">2班</p> <p>伊藤 恵 子 西加 藤 良 夫 小沖 藤 山 哲 司</p>	<p style="text-align: center;">3班</p> <p>垣見 信 夫 宇藤 久 達 森口 達 真 山田 哲 哲</p>	<p style="text-align: center;">4班</p> <p>大本 鹿 一 加藤 田 雅 安井 藤 則 垣井 見 貴 垣 八 英 八 之 仁 之</p>
---	--	---	---

お問い合わせは、津島市議会事務局(代表24-1111)へ

編集後記

去る4月26日の一般選挙におきまして、新人4名を含む20名の議員が市民の皆様への負託を受け市政の壇上へと送りだしていただきました。

議会だより編集委員会も新委員長のもと新メンバーでスタート致します。

6月議会では新人議員4名も緊張の中、初の一般質問に臨みました。

各議員の質問、市当局の答弁、また提出議案に対する議決結果等、市民の皆様にはわかりやすい紙面の作成に努めてまいります。改めまして、議員一同、市政発展のために尽力いたす所存でございますのでどうぞ宜しくお願い致します。

議会だより編集委員会

- ◎小山高史
- ◎垣見啓之
- 大鹿一八
- 森口達也
- 安井貴仁
- 太田幸江
- 服部哲也

◎委員長 ◎副委員長
議会だよりは、津島市議会の責任において発行しています。

次号は、11月に発行予定